銀河レポート401

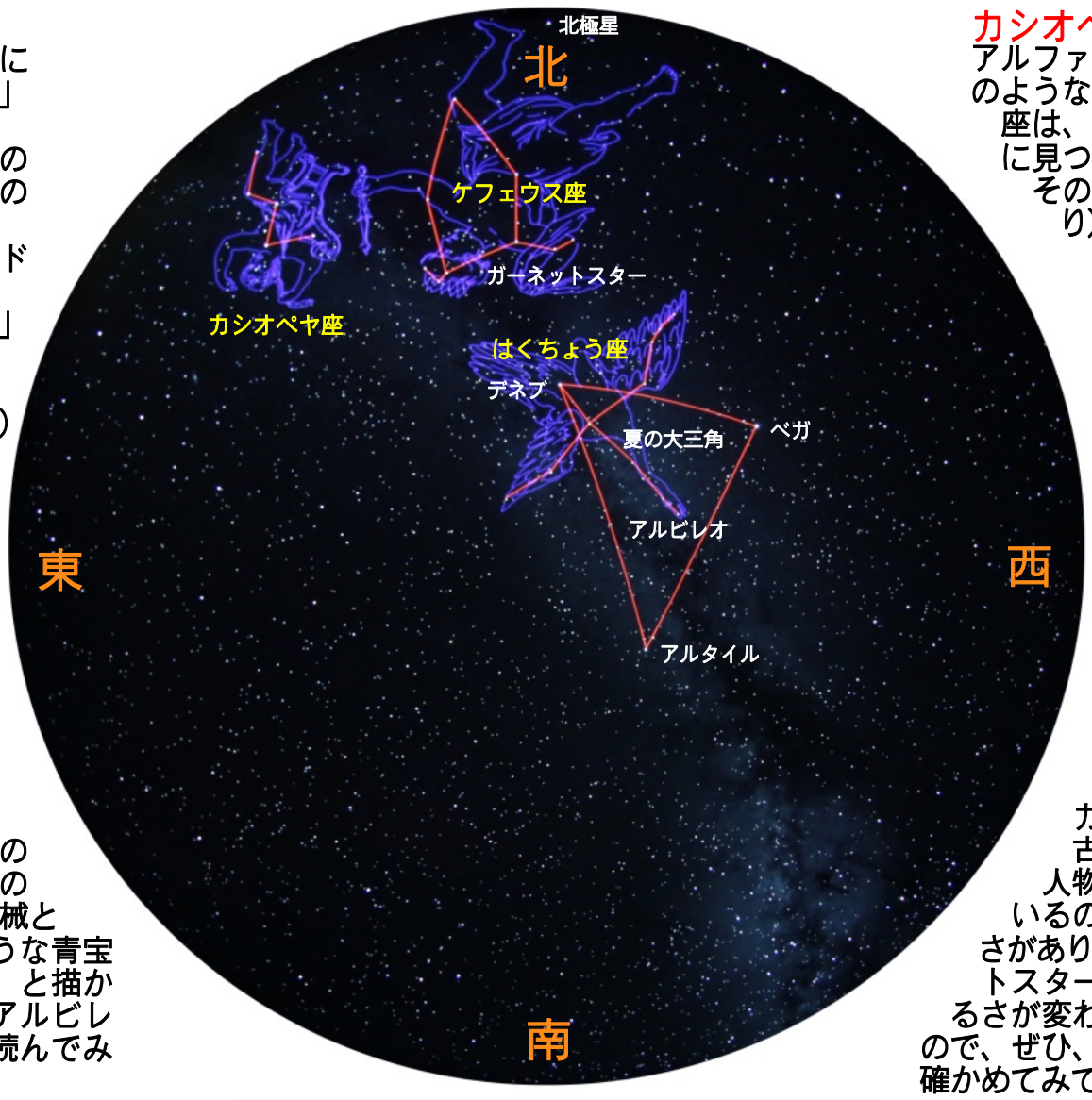
NO. 28
9月号

発行日：平成29年9月1日
編集＆発行：四日市市立博物館
プラネタリウム
電話：059-355-2700
HP：http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/museum.html

9月の星空

はくちょう座

はくちょう座は、きれいな十字の形に星が並んでいることから、「北十字」とも呼ばれ、今の時期は、頭上高いところに輝いています。はくちょうの尾にあたる青白い星はデネブ。「夏の大三角」を作る星の一つです。
デネブは、約1400光年（光のスピードで進んでも1400年かかる距離）彼方にある大きな星です。「夏の大三角」を作る三つの星の中ではもっとも暗く見えますが、もしもデネブを、こと座のベガと同じ距離（約25光年）のところに置いたら、半月ぐらいの明るさで見えるだろうといわれています。
デネブから、ベガとアルタイルを結んだ辺の中間のあたりに向かって星を結んでいくと、はくちょうのくちばしにあたるアルビレオという星が見つかります。アルビレオは、肉眼では一つの星に見えますが、望遠鏡で覗いてみると、オレンジ色とブルーの、二つの星が並んで見える二重星であることがわかります。アルビレオの名は、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」にも、天の川の水の速さをはかるアルビレオ観測所の器械として登場します。”眼もさめるやうな青宝玉と黄玉の大きなすきとほった球”と描かれていますので、望遠鏡で眺めたアルビレオの姿をイメージしながら物語を読んでみるのもいいかもしれませんね。



GINGA PORT401内で撮影

カシオペヤ座

アルファベットのMの字のような、Wの字のような星の並びが特徴的なカシオペヤ座は、9月中旬の午後9時頃、北東の空に見つけることができます。日本ではその形から、「山形星」「錨（いかり）星」などと呼ばれてきました。
星座では、古代エチオピア王国のカシオペヤ王妃が椅子に座った姿が描かれています。神話によると、カシオペヤには、アンドロメダという美しい娘がいましたが、あまりにも娘の美しさを自慢しすぎたため、神の怒りを買ってしまい、罰として、今でも北の空の北極星の周りを回っているということです。

ケフェウス座

カシオペヤ座の隣に、五角形に星が並んだケフェウス座があります。ケフェウスは古代エチオピア王国の国王で、王妃カシオペヤの夫です。秋の星空は古代エチオピア王国の神話の登場人物達が星座となって勢ぞろいしているので、他の季節とはまた違う楽しさがあります。ケフェウス座にはガーネットスターと呼ばれる変光星（周期的に明るさが変わる星）があります。暗めの星なので、ぜひ、双眼鏡で、その美しい深紅色を確かめてみてください。

ペルセウス座流星群と夏の星空観望会 を開催しました！

毎年、8月のお盆の頃にピークを迎える「ペルセウス座流星群」。博物館では、8月12日（土）に、伊坂ダムで「ペルセウス座流星群と夏の星空観望会」を行いました。19時から21時までの開催時間でしたが、150名程の参加者があり、夏休み中の子ども達もたくさん見に来てくれました。参加者の皆さんは、シートに寝転んでのんびり流れ星を探したり、星座早見盤を片手に夏の星座を探したり、思い思いに星空を楽しんでいました。空が暗くなり、流れ星が見え始めると、会場からは「見えた！」という歓声が上がり、特に明るい流れ星が見えた時は、会場に大きなどよめきが起こりました。また、この日は、ちょうど上空を通過する国際宇宙ステーションの光も見ることができ、星空をたっぷりと満喫することができました。

次回の流星群観望会は、まだ少し先ですが、10月21日（土）に、同じく伊坂ダムにて、「オリオン座流星群と秋の星空観望会」を予定しています。今度はさわやかな秋の空での流れ星さがしになりそうですね。

流れ星クイズで観望会スタート

望遠鏡で木星や土星も観察

9月のガリレオ教室

〈月のひみつ〉

秋はお月見の季節。そこで、日本ならではの月の呼び名や、「お月見どろぼう」など月にまつわる風習について、天文ボランティアが分かりやすく解説します。

日時：9月10日（日）
①11：00から11：20
②14：00から14：20
場所：コズミックラウンジ

※ 当日の自由参加　参加無料

★★観望会★★

《博物館主催きらら号観望会》
日時：9月23日（土祝）
時間：18時30分から20時
場所：市民公園
内容：夏の大三角をさがそう

※天候不順時は中止です。
※当日の自由参加です。

《天文ボランティア主催観望会》
日時：9月30日（土）
時間：19時から20時30分
場所：勤労者・市民交流センター
内容：月を見よう

※天候不順時は中止です。
※きらら号は出動しません。

9月の月

6日		満月
13日		下弦
20日		新月
28日		上弦

編集後記

まだまだ残暑が厳しい時期ですが、9月になり、朝夕は少し涼しさも感じられるようになってきました。9月23日が秋分の日ですので、これから少しずつ、夜が長くなってきます。秋はお月見が行われるように、空気も澄んで月がきれいに見える季節ですので、星だけでなく月もじっくりと眺めてみてください。今年は10月4日が「中秋の名月」です。晴れるといいですね。